



2024.07.10

オンライン講座

精神医学（各論）_7_パーソナリティ症群／摂食症群_3



もりさわメンタルクリニック

関わりのヒント

まずはボーダーラインパーソナリティ症を治療可能な「状態」とみること。

- ・ 変わらないペースで、変わらない距離を保ちながら、関心を注ぎ続ける
- ・ 本人の責任で決断し、行動させる（期待や価値観の押しつけをやめる）
- ・ 限度を超えた行動に対してはストップをかけ、必要な処置をとる
- ・ 一定の枠組みと目的を示す（できることとできないことを明確にする）
- ・ 何らかの方法、形態で家族との「折り合い」を図る。
- ・ 一度は感情を「もっともである」と受け止めて、そこからどうしたら良いか一緒に考える。

*ボーダーラインパーソナリティ症の治療に特化した弁証法的行動療法Dialectical Behavior Therapy, DBT（アメリカの心理学者 マーシャ・リネハンが開発）がエビデンスの確認されている精神療法として有名。）

